

鬼怒川ダム地域創生シンポジウムを開催しました

3月3日に「鬼怒川ダム地域創生シンポジウム～鬼怒川上流ダムの防災と地域活性化に向けて～」を開催しました。シンポジウムでは、鬼怒川上流4ダムの平成27年9月関東・東北豪雨における役割と効果、また、水源地域の地域創生について、基調講演(跡見学園女子大学准教授 篠原 靖氏、ダム愛好家 星野夕陽氏)及びパネルディスカッション(コーディネーター:跡見学園女子大学准教授 篠原 靖氏、パネリスト:日光市長 斎藤文夫氏、CRT栃木放送アナウンサー 福嶋真理子氏、ダム愛好家 星野夕陽氏、JTB関東法人営業水戸支店 西島佳子氏、鬼怒川ダム統合管理事務所 田畑和寛事務所長)を実施しました。

当日は約330名の方に聴講いただきました。多数の参加ありがとうございました。

◆挨拶



石川関東整備局長

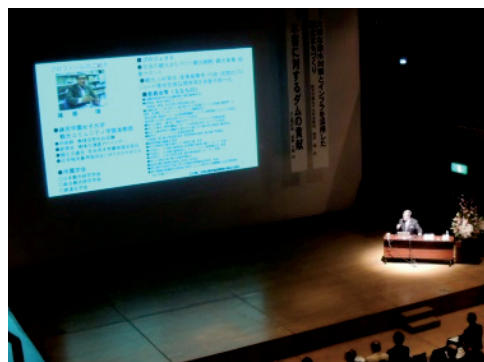


福田栃木県知事



斎藤日光市長

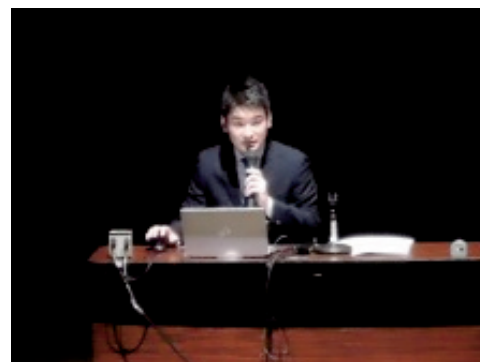
◆基調講演



講演状況



篠原准教授
「大切な治水対策とインフラ
を活用した観光まちづくり」



星野夕陽氏
「水害に対するダムの貢献」

◆パネルディスカッション



コーディネーター(篠原准教授)



パネリスト(日光市長、福嶋氏、
星野氏、西島氏、田畑事務所長)

◆閉会挨拶



光成河川部長